

事業所における自己評価結果（公表）【児童発達支援】

公表：令和 7年 3月 1日

事業所名 こども発達支援センターどーなつ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	② 職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。 また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	生活空間は構造化している。 入口に段差などがあるが、利用者の方の安全を確保しながら対応している。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。 また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	子どもたちの使用する物の消毒は毎日行い、生活空間の修正は都度行っている。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	第三者評価は実施していない。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	研修には積極的に参加し、また、事業所内研修も行っている。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	保護者の方にモニタリングを行い、それを基に職員間で話し合い計画を立てている。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	個々に有効なアセスメントツールを検討し進めている。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	職員間で随時話し合い立案している。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	利用者の状況に合わせて内容を工夫している。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	利用者の状況を常に話し合い、一人一人に合わせた計画を作成している。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	毎朝行っている。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	毎日行っている。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	毎日記録を取り、様々な支援方法について話し合っている。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	常に連携を取っている。
㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	現在、対象者なし。
㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	現在、対象者なし。
㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚園部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	積極的に参加し、連携を図っている。
㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題に共通理解を持っているか		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日々の連絡帳でのやり取り、電話連絡、面談にて保護者と情報の共有に努めている。
㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	家族支援のひとつとして、保護者対象の研修会を行っている。本年度は2回行っている。
保護者への説明責任等		㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	㉞ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	連絡帳、電話、送迎時等での相談や悩み事には常に対応している。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	会報等は発行していない。
	㊳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	十分に配慮している。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	職員には周知しているが、保護者には不十分である。
非常時等の対応	㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	実施している。
	㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	現在、対象者なし。
	㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	作成し、共有できている。
	㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	研修を行っている。
	㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	現在、対象者なし。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）【児童発達支援】

公表：令和 7年 3月 1日

事業所名 こども発達支援センターどーなつ

保護者等数（児童数29） 回収数 29

割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	1	0	2		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1	0	11	まだ5ヶ月なので分かりません。配慮などは分からない。携わっている先生の名前も分からないので連絡帳に名前を記入してもらいたい。	今日あったことや、意見・考え等を率直に連絡帳に書いて貰うために名前を書かせていません。一度検討してみます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	22	1	0	6		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19	2	0	8	子どもたちが使うカード等の消毒がされているか、感染対策が出来ているかは分からない。毎回楽しい、と言って帰ってきているので子供に合った活動をしてもらっている。	カードは使用後都度消毒を行っています。感染対策にも十分配慮しています。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	26	1	0	2		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	24	0	0	5		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	28	0	0	1		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	2	0	4	まだ5ヶ月なので分かりません。	1週間ごとに変更しています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	23	1	0	5		
保護者 への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	0	0	0	ひとつひとつ丁寧に説明して貰いました。	今後も継続します。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	28	0	0	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	16	2	0	10	解答なし・・・1 まだ5ヶ月なので分かりません。	問題部分も多々あるため、ペアトレ等は実施していません。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	0	0	3	連絡帳で様子を伝えてもらえて理解できています。	今後も継続します。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	0	0	3		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	2	6	11		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されるとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	0	0	8		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	0	0	5		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14	4	0	11		
非常時 等の 対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	19	0	0	9	解答なし・・・1	
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10	1	0	18		
満足 度	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	1	0	21		
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	27	2	0	0	とても楽しいようです。いつもありがとうございます。	今後も継続します。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	26	3	0	0	保育園の行事に殆ど行かないので思いでづくりのために写真を撮って欲しい。買い物学習以外の動画も見せて欲しい。	前向きに検討します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)【放課後等デイサービス】

公表：令和 7年 3月 1日

事業所名こども発達支援センターどーなつ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		段差などがあるので安全を確保しながら利用者に合わせて配慮している。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は行っていない。
適切な 支援 の 提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修には積極的に参加し、事業所内研修も行っている。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者の方にモニタリングを行い、それを基に職員間で話し合い、計画を立てている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			個々に有効なアセスメントツールを検討し進めている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間で話し合い立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者の状況に合わせて内容を工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者の状況を常に話し合い、一人一人に合わせた計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝行っている。
関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日記録を取り、様々な支援方法について話し合っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に話し合いながら判断している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校とは常に連携を取っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、対象者なし。
関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	今年度は対象者なし。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の連絡帳でのやり取り、電話連絡、面談にて保護者と情報の共有に努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			家族支援のひとつとして、保護者対象の研修会を行っている。本年度は2回行っている。
保護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳、電話、送迎時等での相談や悩み事には常に対応している。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	
非常 時 等 の 対 応	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	会報等は発行していない。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			十分に配慮している。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		職員には周知しているが、保護者には不十分である。
非常 時 等 の 対 応	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			実施している。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修を行っている。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	現在、対象者なし。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	現在、対象者なし。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成し、共有できている。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）
【放課後等デイサービス】

公表：令和 7年 3月 1日

事業所名 こども発達支援センターどーなつ

保護者等数(児童数28) 回収数28 (割合 100%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を 踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	2	0	解答なし・・・1	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	5	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	13	1	解答なし・・・1 細部まで見れていないので不明です。	完全なバリアフリー化は出来ていません。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	28	0	0		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	25	3	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	16	4		
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28	0	0		
保護者 への 説明等	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27	1	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	1	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	11	3		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	5	0		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	2	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	18	0	解答なし・・・1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	26	2	0		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	13	2		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	19	0		
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	6	0		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	28	0	0		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果（公表）【児童発達支援】

公表：令和 7年 3月 1日

事業所名 こども発達支援センターどーなつあろ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	②	職員の配置数は適切である	○			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		段差は少ないが、利用者の状態に合わせて対応している。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子どもの活動に合わせた空間となっている	○			
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	第三者評価は実施していない。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		外部研修会は積極的に参加している。内部研修も随時行っている。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		保護者に家庭の様子をモニタリングし、それをもとに職員間で話し合い保護者と面談して支援計画を作成している。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		各利用者に有効なアセスメントツールを利用し進めている。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		随時支援計画を確認しながら支援を行っている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		事業所内で随時話し合い立案している。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		利用者の状況を見極めながら都度話し合い工夫している。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		利用者の状況を都度話し合い、計画を作成している。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝行っている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日終礼にて行っている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎回記録を取り、朝礼、終礼にて話し合いを行っている。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的に話し合いを行い判断している。	
	関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		子どもさんの支援に携わっている職員が会議に参加している。
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		トイトレーニングやその他の支援について保護者や各関係機関と連携して支援している。
㉓		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
㉔		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚園部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		必要に応じて連携している。	
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		必要に応じて連携している。	
㉗		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
㉘		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		
㉙		（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○			
㉚		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		毎回の連絡帳・電話連絡・面談にて保護者と話し合いを行っている。	
㉛		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	○		保護者に対して対応方法など都度支援している。	
保護者への説明責任等	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言等を行っている	○		随時相談を受け付け、助言や支援を行っている。	
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		今年度は2回行っている。	
	㊱	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○	会報は発行していない。	
	㊳	個人情報の取扱いに十分注意している	○		配慮している。	
	㊴	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		
	非常時等の対応	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		職員には周知している。
㊷		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		実施している。	
㊸		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			
㊹		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			
㊺		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			
㊻		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		研修会を行い対応している。	
㊼		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している			身体拘束は行っていない。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）
【児童発達支援】

公表：令和 7年 3月 1日

事業所名 こども発達支援センターどーなつあらお

保護者等数（児童数 27） 回収数 27

割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を 踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	2		2	・スペースは確保されていると思います。 ・出来ていると思います。 ・見学でしか見たことがないので、あまり良く分からない。 ・サーキットの出来る場所などもう少し広いと良いと思う。	・サーキットの場所の広さを何とか改善したいと考えています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	21			6	・見学の時配置されていた。 ・見学时先生方の多さに驚いた程です。 ・一度見学しただけなので、適切かどうか分かりません。 ・一人一人の個別性に応じて対応していただけてます。	現状の維持に努めます。
	③	生活空間は、本人に分り易い構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24	1		2	・一人一人に合った空間を提供していただいていると思います。 ・一度見学しただけなので、適切かどうか分かりません。 ・環境整備、工夫されていると思います。	現状を維持します。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	24	1		2	・問題ないと思います。 ・一度見学しただけなので、適切かどうか分かりません。 ・環境は整っていると思います。 ・スペースが広いとと工夫して学びが増えると思う。	療育の場を広げる予定はありません。現状を工夫して対処します。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	27				・相談したのち作成されている。 ・問題ないと思います。 ・子供の課題に沿ってプラン作成してもらってます。	継続します。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	24			3	・出来ています。適切かは分かりません。 ・プラン立案に応じて具体的に実践してもらってます。	現状を維持します。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	27				・計画した支援をしてもらっているので、苦手な事も少しずつ出来ている。 ・出来ています。	現状を維持します。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	27				・出来ています。 ・大変工夫されていると思います。	1週間ごとに変更しています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	2	1	9	・出来ていると思います。 ・いろんな人と交流できてます。	現状を維持します。
保護者 への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27				・資料も一緒にしっかりと説明された。 ・時間をかけて説明していただけてます。 ・丁寧に説明がありました。	現状を維持します。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	26			1	・出来ています。	現状を維持します。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	20	3		4	・出来ています。 ・具体的にどんなことが分からない。	ペアトレは以前実施していて問題点も多々あり、現在、行っていません。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27				・ちょっとしたことでも伝えてくださるのでありがたい。 ・連絡帳に日々の活動内容や様子を教えていただけてます。 ・毎週連絡帳にて詳細知れて助かります。	今後も継続します。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26			1	・いろいろな対応方法を教えてくれる。 ・面談で相談したり、連絡帳で相談し指導いただけてます。 ・連絡帳や面談にてアドバイスいただけてます。	今後も継続します。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	9	1	7	・活動はあつてと思いますが、参加できてないので保護者同士の関わりはありません。 ・特に希望していません。	父母会、保護者会の活動の支援は行っていません。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	27				・都度お返事をいただけてます。 ・体制は取れていると思います。	今後も継続します。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27				・毎日の連絡帳が楽しみながら教えていただけてます。 ・出来ています。	今後も継続します。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	2		10	・見てはませんが、されていると思います。 ・まだ通い始めてあまりたっていない為理解できてなくてすみません。	会報発行等は出来ていません。
非常時 等の 対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	24	1		2	・今のところ問題はありません。 ・出来ていると思います。	今後も継続します
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13	3		11	・実施しているのが私が把握してません。	保護者へは十分説明が足りていません。今後は前向きに検討します。
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	18	3		1	・週の始まりはぐずる事もあるが、行けば落ち着く。 ・とても楽しみにしています。 ・その時の気分次第ですが、楽しく行っている日が多く感じます。 ・子供は通所を楽しみにしていろいろ話してくれます。 ・とても楽しみに通っています。 ・初めの頃は行くのを嫌がって泣いたり表情が強張っていましたが、今はそこまで嫌とは言わなくなっています。	今後も継続します。
	㉒	事業所の支援に満足しているか	27				・満足している。 ・とても満足していますし、感謝の気持ちでいっぱいです。 ・親身に支援していただき感謝です。	今後も継続します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)【放課後等デイサービス】

公表：令和 7年 3月 1日

事業所名子ども発達支援センターどーなつあらお

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	② 職員の配置数は適切であるか	○			
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		段差はあるが利用者の歩行や移動がスムーズに出来るよう工夫している。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			必要に応じて業務改善を行っている。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPIにて公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価はしていない。
適切な支援の提供	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修会は積極的に参加している。内部研修も随時行っている。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者に家庭の様子をモニタリングしている。それをもとに職員間で話し合い、保護者と面談して支援計画を作成している。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			各利用者に有効なアセスメントツールを使用し進めている。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			事業所内で随時話し合い、立案している。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者の状況を見極めながら都度話し合い、工夫している。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			各個人のニーズに合わせて課題を行っている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者の状況を都度話し合い、計画を作成している。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝行っている。
⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日行っている。	
関係機関や保護者との連携	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日記録を取り、支援方法を話し合っている。
	⑱ 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に話し合いを行い判断している。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との連携は随時行っている。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要に応じて話し合いを行っている。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	対象児がいない。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
保護者への説明責任等	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎回連絡帳に記入したり電話連絡を行っている。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアレント・トレーニングは今年度行っていないが、保護者に対して対応方法など都度支援している。
	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
非常時等の対応	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳に記入したり、電話連絡・面談を行い支援している。
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度は2回行っている。
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	会報は発行していない。
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	○			配慮している。
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	職員には周知している。
	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			行っている。
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修会を行い対応している。
	㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				
	㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成し職員間で共有している。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）
【放課後等デイサービス】

公表：令和 7年 3月 1日

事業所名 こども発達支援センターどーなつあらお

保護者等数(児童数24) 回収数24 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	2		・感染対策もされている助かっている ・中の様子を見る機会がない	子どもさんの活動の見学は、今後前向きに対処していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	3			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	8	1		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	23	1		・相談したのち作成されている ・いつもしっかりとお話しして作成されている。 安心しています。	今後も継続します。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	3		※ 1名無回答	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	16	3		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1		・資料も一緒に説明された	今後も継続します。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	23	1			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	10		・自分が参加出来ない事が多い	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	3			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	4			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	13	1		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	23	1			
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	8			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	10	1	・報告など無い為分からない。	避難訓練終了時には、内容等を連絡帳に記載している。
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	2		・楽しみというより週3回必要な事として行っている。宿題もしてくるのでありがたい	今後も継続します。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	24			・急なお休み、曜日変更にもすぐ対応してくださるのでとても助かっている	今後も継続します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。